

(平成 30 年 4 月試験研究業務月報)

タスクチーム活動：『京 夏ずきん』の早期出荷を実現する栽培技術の普及

情 報

早期収穫できる『京 夏ずきん』の栽培を開始しました

京都産黒大豆エダマメの『京 夏ずきん』は、エダマメ需要期が始まる 7 月初旬からの出荷が市場から求められています。そこで当センターは、ハウス栽培で 6 月下旬、露地栽培で 7 月下旬から収穫できる『京 夏ずきん』の作型を開発し、南丹、中丹、丹後地域でタスクチーム活動*による現地試験栽培を開始しました。

併せて、現地での技術指導と連携を図るため、現地と同時期となる 4 月 16 日にハウス内に『京 夏ずきん』の苗を定植しました。

今後、生育状況の把握や、生産者・関係機関を含めた食味検討会などを行い、美味しいエダマメをこれまでより早く出荷できる産地を育成する取り組みを進めていきます。

※ タスクチーム活動：研究機関と普及組織が一体となり、研究成果を現地で速やかに定着させる活動



ハウス内に定植したエダマメの苗



エダマメの播種（上）と育苗状況（下）